

自社のCO2を数値で把握。 木を通じた事業の中で脱炭素社会の実現を目指す 株式会社オオコーチ(業種:製造・建築等)

取組の成果

気候変動、温暖化に対し、脱炭素社会の実現が求められています。オオコーチでは、二酸化炭素排出量と吸収量を測定、基準値を把握し、二酸化炭素削減に向け工場の照明のLED化、太陽光発電の設置など削減に向けた施策を実行してきました。

また、三重県産材の木での木造提案や三重県産材の内装材の商品開発などを通じ、木材の活用を進めたり、三重県子ども基金への寄付や、自社の桧の端材を使って就労支援を実施されている県内の障がい福祉施設にてSDGsバッジを製作したり、地元密着型の活動が認められ**三重県主催の第1回サステナブル経営アワードを受賞**いたしました。

特に関連するゴール



↑ 寸法を安定させる製材の乾燥工程



乾燥用の木質バイオマスボイラー →

取組事例:CO2の見える化

自社の二酸化炭素排出量と、社有林の二酸化炭素吸収量を測定し(2021年度分)、数値で捉えて目標値の設定をしました。

二酸化炭素排出量

間接的 436.2t + 直接的 670.5t = 1,106.7t CO₂
(内、乾燥時の重油による二酸化炭素排出量544t)

二酸化炭素吸収量 506.1t/年

社有林面積 約34.6ha



木材の活用は脱炭素社会実現の第一歩

木造の建物を検討している
県産材を使いたい
内装材に取り入れたい
木が欲しい などなど



▲三重県産材を使った壁材と床材

地元の木を使って脱炭素しませんか？
共にパートナーシップを築きましょう！

今後に向けて

脱炭素社会を目指し、10年間で二酸化炭素排出量を42%削減できるように次の取り組みを進めます。

- ・製材乾燥の燃料である重油から木質バイオマス燃料へシフトさせていく
- ・自社消費型太陽光発電 + 蓄電池で電力を賄う。
- ・社有林の活用 → 森林計画と別に木育、社内外活動へ活かすための検討を進める
- ・木造の良さを知っていただくための広報活動、非住宅物件における木造化の推進をしていく



↑ 東京ドーム7.3個分の社有林

一三重県主催
みえの木建築コンクール優秀賞
ホテルヴィゾン ヴィアラ棟
(施工:オオコーチ)

株式会社オオコーチ

〒515-0063

三重県松阪市大黒田町472

TEL:0598-26-1551

会社HP: <https://www.ookochi.co.jp>

問い合わせ担当:竹内

